

第30回 兵庫便教会 報告

9月1日(土)第30回兵庫便教会を開催いたしました。会場は8月に続いて神戸市立須磨北中学校を使わせていただきました。参加者は6名でした。

いつものように自己紹介と近況報告の後、DVD「掃除の道」の拝聴、前回は男子トイレだけだったので、今回は女子トイレを全員で掃除することとしました。

経験者ばかりでしたので、時間調整のみの指示で取り組みました。トイレ掃除は便器に目が行きがちですが、壁を綺麗にすることで全体の雰囲気が変わります。提示物の貼り残しのテープや換気扇、鏡などを丁寧に掃除しました。



また、ピカールを使って、手すり部分を磨きました。便器や洗面台を磨くと本来の白さに戻っていくように、手すりも本来の輝きを取り戻しました。



参加者の感想です。「DVDの鍵山先生の表情を見て、自分も同じようになりたいと思った。目の前にある汚れが今の自分、磨いていきたい。」「便教会総会で高野先生は、『楽しかったらよい。次にやりたいと思ってくれればよい。』と言われた。心を磨く、修行するということも大切だが、伝えていくことを考えるとおおらかにしていってもよいと感じた。」「職場の若い先生を見ていると先が読めないことが多いと感じる。見えないところを見る経験として掃除は重要である。」「壁のテープ剥がしは、力の加減が大事だと思った。一気にとって行きたいが、ゆっくりと着実にするとある時に、スッと取れていく。近づいて見るのが大切である。」

ありがとうございます。次回は10月7日(日)の開催です。大切な想いを忘れずに、少しずつ広げて行きたいと思います。今後ともご協力お願いいたします。

(文責 木田 重果)